

令和5年度福岡県社会教育研究大会開催要項

1 趣旨

国では、今後5年間の教育施策の方向性を定めた『教育振興基本計画』が本年6月に閣議決定されました。その中で「地域や家庭で共に学び支え合う社会の実現に向けた教育の推進」が示されており、社会教育の充実による地域の教育力の向上や地域コミュニティの基盤強化を図ることが求められています。

本研究大会では、各社会教育委員が培ってきた豊富な経験や深い学び、幅広い実践に基づいた見方・考え方を生かし、多様で豊かな「学び」や「つながり」による社会教育の取組の更なる広がりをもとにして生み出していくのかについて、講話や事例等を通して明らかにしていくことで、今後の各地域及び本県社会教育の充実と振興につなげることを趣旨とします。

2 研究主題

多様で豊かな「学び」や「つながり」による社会教育の取組の更なる広がりを目指して（2年次）
～学校・家庭・地域が連携した学びや活動をどのようにして創出していくか～

3 主催

福岡県教育委員会、福岡県社会教育委員連絡協議会

4 期日

令和5年11月1日（水）

5 会場

そびあしんぐう

〒811-0117

福岡県糟屋郡新宮町新宮東4丁目1-1

6 参加対象者

社会教育委員、教育委員、社会教育・学校教育関係職員、関係団体の会員、公民館・コミュニティ等関係者、地域活動指導員、子育てグループの会員等、社会教育に関心のある学生等

7 日程

12:30～13:00 受付

13:00～13:10 開会行事

13:10～13:30 表彰式

13:30～14:30 講演

「第4期教育振興計画の趣旨を踏まえ、社会教育のさらなる充実と振興に向けて」（仮）
文部科学省総合教育政策局地域学習推進課 課長補佐 榎木 奨悟 氏

休憩

14:45～16:00 インタビューダイアログ

「学校・家庭・地域が連携した学びや活動を創出するために、

社会教育委員として何ができるか」（仮）

登壇者 文部科学省総合教育政策局地域学習推進課 課長補佐 榎木 奨悟 氏

登壇者 国立教育政策研究所社会教育実践研究センター 社会教育調査官 石津 峰 氏

コーディネーター 福岡県社会教育委員連絡協議会 元会長 安部 正俊 氏

16:00～16:10 閉会行事